

製品名: クラステリン (16Y5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09072**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,IF-P 1:100-1:500
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	CLU
別名	CLI; AAG4; APOJ; CLU1; CLU2; KUB1; SGP2; APO-J; SGP-2; SP-40;TRPM2; TRPM-2; NA1/NA2;
遺伝子 ID	1191.0
SwissProt ID	P10909
免疫原	ヒトクラステリンの合成ペプチド

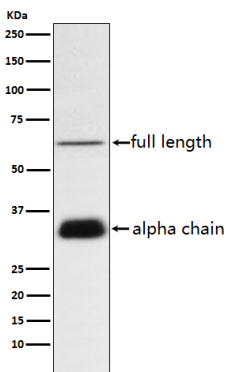
背景

クラステリン (CLU、アポリポタンパク質J) は、ほとんどの組織に普遍的に発現する多機能糖タンパク質です。クラステリンは分泌シャペロンタンパク質として機能し、ストレス誘導性タンパク質と相互作用して安定化させ、沈殿を防ぎます。研究によると、クラステリンはアルツハイマー病において、アミロイド $\beta(1-40)$ ペプチドを隔離して長寿命で安定した複合体を形成し、アミロイド線維の形成を阻害することで保護的な役割を果たすことが示されています。[アイソフォーム 1]: 細胞外シャペロンとして機能し、非ネイティブタンパク質の凝集を防ぎます (PubMed:11123922、PubMed:19535339)。ストレス誘発性血漿タンパク質凝集を阻害する (PubMed:11123922, PubMed:12176985, PubMed:17260971, PubMed:19996109)。APP、APOC2、B2M、CALCA、CSN3、SNCA、および凝集しやすいLYZ変異体によるアミロイド線維形成を阻害する (in vitro) (PubMed:12047389, PubMed:17412999, PubMed:17407782)。ATPを必要としない (PubMed:11123922)。部分的にアンフォールディングされたタンパク質を、HSPA8/HSC70などの他のシャペロンによるリフォールディングに適した状態に維持する (PubMed:11123922)。タンパク質を単独ではリフォールディングしません (PubMed:11123922)。細胞表面受容体への結合により、シャペロン-クライアント複合体の内在化と、それに続くリソソームまたはプロテアソームによる分解が誘導されます (PubMed:21505792)。アポトーシスおよび補体による細胞溶解から細胞を保護します (PubMed:2780565)。細胞内形態はユビキチンおよびSCF (SKP1-CUL1-F-boxタンパク質) E3ユビキチン-タンパク質リガーゼ複合体と相互作用し、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続くプロテアソーム分解を促進します (PubMed:20068069)。COMMD1およびIKKBKのプロテアソーム分解を促進します (PubMed:20068069)。NF- κ B転写活性を調節します (PubMed:12882985)。ミトコンドリア型は、BAX依存性のシトクロムcの細胞質への放出を抑制し、アポトーシスを阻害する (PubMed:16113678、PubMed:17689225)。細胞増殖の調節において役割を果たす (PubMed:19137541)。細胞内型は、HSPA5との相互作用を介してミトコンドリア膜の完全性を安定化することで、ストレス誘発性アポトーシスを抑制する (PubMed:22689054)。分泌型は、カスパーゼまたはBAXを介した内因性アポトーシスおよびTNF誘導性NF- κ B活性に影響を与えない (PubMed:24073260)。分泌型は、STMN3との相互作用を介して神経分化における重要な調節因子として機能する (類似性による)。細胞損傷時に生じる免疫複合体の除去において役割を果たす (類似性による)。

研究分野

-

画像データ



ヒト血漿溶解物中のクラステリン発現のウェスタンブロット分析。